

150周年の夏休みがはじまります 思い出に残る夏休みにしましょう

長かった新型コロナウイルス感染症による教育活動の制限も、今年度は5月8日の5類への移行をもって少しずつ緩和され、通常の教育活動を行うことができるようになってきました。おかげで、創立150周年を迎えた今年度は、5月の航空写真の撮影に始まり、6月の記念観劇会など、大勢の仲間達と一堂に会して過ごす経験をしたり、大勢の友達と共に思い出をつくったり、少しずつですが、以前のような子ども本来の活動を行うことができました。子ども達は、そのような1学期73日間(1年生は72日間)の中で、友達や先生方との様々な経験を通して、大きく成長をしてきたように感じています。

さて、いよいよ明日からは、子ども達が楽しみにしている夏休みが始まります。コロナが収まりつつある中で迎える夏休み、昨年までとは比較にならないくらい、多くの経験をする事ができるでしょう。是非、普段学校がある時にはできないチャレンジをたくさんして、多くの思い出を作ってもらえたらと思います。夏休み明けに、一回りも二回りも成長し、たくさんの思い出を聞かせてくれる子ども達に会えるのを楽しみにしています。ご家庭でも、子ども達のチャレンジの後押しをお願いいたします。

有価物回収を行いました ご協力いただき 感謝いたします



6月10日(土)に有価物回収を行いました。当日は保護者の方々をはじめ、多くの地域の皆様にご多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。おかげさまで、以下のようにたくさんの有価物を回収することができました。

◇段ボール	5,940 kg	39,204円
◇新聞紙	3,380 kg	22,308円
◇雑誌	2,170 kg	9,548円
◇牛乳パック	120 kg	1,440円
◇市報奨金	3円×kg	34,830円
合計		107,330円

例年ですが、作業をする中で、PTAをはじめ、地域の皆様方の学校にいただいているご厚情を強く感じ、改めて感謝の念を抱きました。本当にありがとうございました。事業で得た収益金は、今後、児童のために有効に使わせていただきたいと思います。

2年生の 素敵な行動「とても嬉しかった。」と感謝の電話

去る7月11日(火)の朝、学校にある電話がかかってきました。上萩原にお住まいの田辺さんというおばあさん(もうすぐ99歳)からでした。電話を取った事務の日野原先生に、そのおばあさんは次のように話をしてくれたそうです。「7月7日(金)の午後2時50分頃、塩山バイパスのドコモショップ塩山店前の横断歩道を、私が渡ろうとしていた時に、渡るのに少し苦労していたら、信号が点滅信号になってしまいました。そうしたら、たまたま通りかかった、2年3組の吉田匠杜さんが、私に手を差し伸べてくれ、私の手を引いて横断歩道を渡らせてくれたんです。」そのことに、田中さんはとても嬉しくなると共に、手を引いてくれた匠杜さんに感謝して、学校に電話をくださり、「とても嬉しかった。是非、匠杜さんを褒めてあげてください。本当に褒めてあげてほしい。」と話されていたそうです。

子ども達のこと褒められるのはとても嬉しいことですが、私にはそれ以上に、その素晴らしい行いを自然とすることができる美しい心を匠杜さんが持っていてくれることが、とても嬉しく思われました。

4年ぶりの参集での大会実施 東山梨小学校水泳記録会 甲州大会



去る7月13日(木)に、松里にある塩山B&G海洋センターに、甲州市の小学校6年生全員が集い、東山梨水泳記録会甲州大会が開催されました。コロナ禍の3年間は市内の小学生が会場に集まって開催することができませんでしたので、4年ぶりの開催になりました。各校、プールでの水泳学習は、この3年間蜜を避けての学習となり、水泳に親しむ機会がだいぶ減っていましたので、参集での開催は、参加する6年生にとっても、開催する先生方にとっても、以前と比べると、心配事が多い大会となりました。

しかしそのような不安とは裏腹に、市内の6年生は、それぞれ設定した自分の目標に向かって、精一杯の頑張りを見せると共に、自分の学校の友達や、他校の同級生の頑張りをお互いに応援し合う、素敵な大会になりました。塩山南小の6年生も、練習の成果を発揮すべく、精一杯の頑張りを見せてくれました。水泳が得意な子は入賞を目指して、それ以外の子ども達も、自分が設定した「目標タイム」や「足をつかずに泳ぎ切る」「全力を尽くす」などの目標に向かい、一生懸命に頑張っていました。

また、今回の大会でも、5月に開催された陸上記録会と同様に、南小の6年生はとても礼儀正しく競技

技に取り組んでくれました。市内の同級生と共に、技術もマナーも、良い意味で競い合う素晴らしい大会となりました。



	女子			男子		
	順位	氏名	記録	順位	氏名	記録
100m自由形				2位	上條 秀斗	1'25"1
50m平泳ぎ	6位	鶴田 路子	1'01"6			
50m背泳ぎ	5位	矢澤 真菜	1'02"9	3位	広瀬 光	51"7
	6位	坂本 千春	1'08"0			
25mバタフライ	2位	八巻 芽生	21"6	1位	嶋崎 哲志	21"8
100mメドレリレー	5位	塩山南小	1'39"7	2位	塩山南小	1'28"9
200mフリーリレー	2位	塩山南小	3'30"4	6位	塩山南小	3'17"8

ありがとう
ございます

昭和建設株式会社さんのSDG'sの活動 トイレットペーパー500個を寄贈いただきました

熊野にある「昭和建設株式会社（浅野晃一社長）」のご厚意で、7月11日(火)に、トイレットペーパー500個を寄付していただきました。昭和建設では社会貢献活動の一環として、静岡県の障害者施設などと連携し、事務所や作業所から出た紙ゴミをリサイクルしてトイレットペーパーをつくる活動を行ってられるそうです。それらの活動を通じて、環境に配慮したり、多様な人と協力して持続可能な社会(SDG's)の実現に向けて努力を重ねてられるそうです。



小学校では毎月百数十個のトイレットペーパーを必要としていますので、ご厚意を有り難くいただきました。

昨年度に引き続いて、大変なご厚意をいただきました昭和建設株式会社さんに、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

昭和建設株式会社 SDG's宣言

当社は、「顧客の満足を第一とし、常に技術と品質の向上を目指し、地域社会に貢献する」という会社方針のもと、社会生活の基盤整備に関わる事業展開により「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めます。

このトイレットペーパーは国産製です。環境・社会貢献で地球にやさしいトイレットペーパーとしてSDG'sの目標達成に貢献しています。

先主は障がいのある人たちのために

SUSTAINABLE GOALS

環境・社会・経済の3つの柱を軸とした持続可能な社会の実現を目指します。

国産製
107mm×212mm×30m
100%再生紙
無漂白
無香料
無蛍光剤
無ホルムアルデヒド系樹脂